



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	53,434	6.2	1,527	45.6	1,459	7.6	211	469.4
2024年3月期第3四半期	50,333	8.5	1,049	53.3	1,356	45.4	37	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,278百万円 (△41.0%) 2024年3月期第3四半期 2,167百万円 (24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	12.84	—
2024年3月期第3四半期	2.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	57,978	26,051	40.8	1,436.64
2024年3月期	62,366	25,602	37.2	1,406.35

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,675百万円 2024年3月期 23,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	9.3	2,800	16.5	2,900	3.6	1,560	13.2	94.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	16,490,000株	2024年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	10,370株	2024年3月期	9,765株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	16,479,873株	2024年3月期3Q	16,480,843株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2024年3月期 第3四半期累計	2025年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	50,333	53,434	3,100	6.2
営業利益	1,049	1,527	478	45.6
経常利益	1,356	1,459	103	7.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	37	211	174	469.4
1株当たり四半期純利益	2円25銭	12円84銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期累計	2025年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	19,160	18,840	△319	△1.7
海外	31,172	34,593	3,420	11.0
合計	50,333	53,434	3,100	6.2
海外売上構成比	61.9%	64.7%		

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）におけるわが国の経済は、円安を背景にした物価上昇により個人消費が停滞しましたが、円安メリットを享受する輸出企業を中心に企業業績は堅調に推移しました。一方で長引くウクライナ及び中東地域等の地政学リスクと米国次期大統領の決定に伴う政策転換の行方などもあり、世界経済は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、それぞれの国に最適な高効力・高品質の商品を提供し、世界中のより多くの人々に安心を届けることを目指しています。

特に、この数年でグループ全体の事業領域と欧州展開をはじめとする地理的な拡大が進んだため、それらの経営基盤強化と事業展開のスピードアップを積極的に進めてまいりました。

その結果、連結売上高は前年同期比6.2%増の534億34百万円（為替変動の影響を除くと5.1%増）となりました。

国内売上は、殺虫剤市場の拡大と残暑が長引き返品時期が後ろ倒しになったことから国内向けの殺虫剤売上が伸長した一方で、越境ECの売上は減少したことから、前年同期比1.7%減の188億40百万円となりました。

一方、海外売上は、主力のインドネシアやイタリアなど各国において現地通貨ベースで前年を上回り、さらに円貨ベースでは円安の影響を受けた結果、前年同期比11.0%増の345億93百万円（為替変動の影響を除くと9.3%増）となりました。

次に、売上原価は、前年同期比16億円増加し375億28百万円、原価率は70.2%となり、前年同期より1.2ポイント減となりました。売上総利益は159億5百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

販管費につきましては、人件費、販促経費等が増加した結果、前年同期比7.7%増の143億78百万円となりました。

これらの結果、営業利益は15億27百万円（前年同期比45.6%増）、経常利益は14億59百万円（前年同期比7.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2億11百万円（前年同期比469.4%増）となりました。

次に、セグメント別の概況についてご報告申し上げます。

(単位：百万円)

		2024年3月期 第3四半期累計	2025年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
日本		19,465	19,065	△400	△2.1
	殺虫剤	9,037	8,770	△266	△3.0
	家庭用品	1,444	1,304	△140	△9.7
	園芸用品	2,951	3,066	114	3.9
	防疫剤	1,364	1,170	△193	△14.2
	その他	4,667	4,752	85	1.8
東南アジア		21,384	23,539	2,154	10.1
	殺虫剤	21,345	23,505	2,159	10.1
	家庭用品	39	33	△5	△13.7
欧州		7,999	9,197	1,197	15.0
	殺虫剤	7,999	9,197	1,197	15.0
その他		1,482	1,632	149	10.1
	殺虫剤	1,482	1,632	149	10.1
合計		50,333	53,434	3,100	6.2
	殺虫剤	39,865	43,105	3,240	8.1
	家庭用品	1,484	1,338	△145	△9.8
	園芸用品	2,951	3,066	114	3.9
	防疫剤	1,364	1,170	△193	△14.2
	その他	4,667	4,752	85	1.8

日本

殺虫剤部門では、国内向けの売上は市場が拡大し、残暑が長引き返品時期が後ろ倒しになったことから伸長した一方で、越境ECの売上は減少したことから、87億70百万円（前年同期比2億66百万円減、3.0%減）の売上となりました。

家庭用品部門は、主力のアルコール除菌剤の売上が競争激化もあり微減となったことに加えて、除湿剤の売上が前期を下回ったことなどにより、家庭用品合計の売上高は13億4百万円（前年同期比1億40百万円減、9.7%減）となりました。

園芸用品部門は、カメムシ関連商材など園芸用不快害虫商品の売上が前期を上回った結果、園芸用品合計の売上高は、30億66百万円（前年同期比1億14百万円増、3.9%増）となりました。

防疫剤部門の売上高は、11億70百万円（前年同期比1億93百万円減、14.2%減）となりました。

その他の部門は子会社のフマキラー・トータルシステム(株)のシロアリ施工工事が好調で、47億52百万円（前年同期比85百万円増、1.8%増）となりました。

なお、外部顧客に対する売上高は、190億65百万円（前年同期比4億円減、2.1%減）で、セグメント損失は17億21百万円（前年同期は15億64百万円のセグメント損失）となりました。

東南アジア

主要各国の売上が現地通貨ベースで前期を上回り、さらに円安の影響を受けた結果、外部顧客に対する売上高は235億39百万円（前年同期比21億54百万円増、10.1%増）となりました。また、セグメント利益は18億44百万円（前年同期比12百万円増、0.7%増）となりました。

欧州

欧州においては、外部顧客に対する売上高は91億97百万円（前年同期比11億97百万円増、15.0%増）となりました。また、セグメント利益は8億12百万円（前年同期比3億77百万円増、86.7%増）となりました。

その他

インドとメキシコを中心に販売し、外部顧客に対する売上高は16億32百万円（前年同期比1億49百万円増、10.1%増）となりました。また、セグメント利益は1億64百万円（前年同期比85百万円増、108.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて43億87百万円減少し、579億78百万円となりました。商品及び製品が3億59百万円、原材料及び貯蔵品が3億9百万円、建設仮勘定が2億29百万円、現金及び預金が2億5百万円、返品資産が1億86百万円、投資有価証券が1億46百万円増加した一方で、売掛金が52億6百万円、受取手形が5億26百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて48億36百万円減少し、319億26百万円となりました。主要因は未払金が1億6百万円、長期借入金が76百万円増加した一方で、短期借入金が31億30百万円、電子記録債務が13億77百万円、支払手形及び買掛金が7億28百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて4億49百万円増加し、260億51百万円となりました。主要因は、為替換算調整勘定が7億11百万円増加した一方で、利益剰余金が1億51百万円、資本剰余金が1億38百万円減少したこと等によるものであります。

自己資本比率は3.6ポイント増加し、40.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年5月15日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,874	9,080
受取手形	534	8
売掛金	16,724	11,518
電子記録債権	485	512
商品及び製品	8,542	8,901
仕掛品	730	807
原材料及び貯蔵品	3,976	4,285
返品資産	837	1,023
その他	1,702	1,705
貸倒引当金	△20	△23
流動資産合計	42,387	37,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,513	5,472
機械装置及び運搬具(純額)	2,237	2,146
工具、器具及び備品(純額)	573	482
土地	928	938
リース資産(純額)	40	28
使用権資産(純額)	730	744
建設仮勘定	251	480
有形固定資産合計	10,275	10,294
無形固定資産		
のれん	1,000	960
商標権	898	894
その他	1,224	1,156
無形固定資産合計	3,123	3,012
投資その他の資産		
投資有価証券	5,241	5,387
退職給付に係る資産	135	134
その他	1,352	1,473
貸倒引当金	△149	△142
投資その他の資産合計	6,580	6,852
固定資産合計	19,978	20,158
資産合計	62,366	57,978

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,771	7,043
電子記録債務	3,172	1,795
短期借入金	14,191	11,061
1年内返済予定の長期借入金	271	273
リース債務	85	103
未払金	3,301	3,407
未払法人税等	231	293
賞与引当金	644	534
返金負債	2,435	2,507
その他	1,000	871
流動負債合計	33,105	27,892
固定負債		
長期借入金	521	597
リース債務	257	256
退職給付に係る負債	767	799
役員退職慰労引当金	428	440
資産除去債務	34	34
その他	1,650	1,905
固定負債合計	3,658	4,033
負債合計	36,763	31,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,698	3,698
資本剰余金	4,797	4,659
利益剰余金	10,457	10,306
自己株式	△8	△9
株主資本合計	18,944	18,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,117	2,204
為替換算調整勘定	2,003	2,715
退職給付に係る調整累計額	110	100
その他の包括利益累計額合計	4,232	5,020
非支配株主持分	2,425	2,376
純資産合計	25,602	26,051
負債純資産合計	62,366	57,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	50,333	53,434
売上原価	35,928	37,528
売上総利益	14,405	15,905
販売費及び一般管理費	13,355	14,378
営業利益	1,049	1,527
営業外収益		
受取利息	103	111
受取配当金	128	150
その他	214	201
営業外収益合計	446	462
営業外費用		
支払利息	78	111
為替差損	25	393
その他	34	25
営業外費用合計	139	530
経常利益	1,356	1,459
特別利益		
固定資産売却益	2	4
投資有価証券売却益	14	—
特別利益合計	16	4
特別損失		
固定資産除売却損	0	3
役員退職慰労金	—	0
特別損失合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	1,372	1,460
法人税、住民税及び事業税	852	789
法人税等調整額	254	200
法人税等合計	1,107	989
四半期純利益	265	470
非支配株主に帰属する四半期純利益	228	259
親会社株主に帰属する四半期純利益	37	211

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	265	470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224	86
為替換算調整勘定	1,673	732
退職給付に係る調整額	4	△11
その他の包括利益合計	1,902	807
四半期包括利益	2,167	1,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,809	999
非支配株主に係る四半期包括利益	357	278

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,465	21,384	7,999	48,850	1,482	50,333
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,435	1,578	—	4,014	—	4,014
計	21,901	22,963	7,999	52,865	1,482	54,347
セグメント利益又は損失(△)	△1,564	1,832	435	703	79	782

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	703
「その他」の区分の利益	79
セグメント間取引消去	266
四半期連結損益計算書の営業利益	1,049

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,065	23,539	9,197	51,801	1,632	53,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,996	1,925	—	4,922	63	4,986
計	22,061	25,465	9,197	56,724	1,696	58,420
セグメント利益又は損失(△)	△1,721	1,844	812	935	164	1,100

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	935
「その他」の区分の利益	164
セグメント間取引消去	427
四半期連結損益計算書の営業利益	1,527

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,194百万円	1,197百万円
のれんの償却額	93	100